

高崎市立大類中学校

～エコ・環境美化活動～

【学校の取り組み】

～大類中学校の環境活動～

- 1 令和4年度環境教育全体計画に基づく各教科の取り組みや清掃活動
- 2 ボランティア委員会を中心としたリサイクル活動
- 3 緑化委員会とPTA施設委員会を中心とした花壇づくり（2022年実施なし）
- 4 PTA施設委員会を中心とした学校敷地内の環境整備『親子共同作業』（2022年実施なし）
- 5 PTA地区委員会による町内の地域美化活動（2022年実施なし）

1 令和4年度環境教育全体計画に基づく各教科の取り組みや清掃活動

(1) 各教科の取り組み

- 社会科、理科、技術・家庭科、道徳など
- 保健体育では、保健の授業における健康と環境の分野において生活排水の処理、ゴミの処理、環境汚染と保全、人類と地球の未来のために、など日常生活と照らし合わせながら学習

(2) 学校施設の清掃・整備（美化委員による週1回の清掃チェック）

2 ボランティア委員会を中心としたリサイクル活動

“大類中環境の日”（ボランティア委員によるエコ活動） 毎月1回（第2火曜日）8:00～8:15に実施

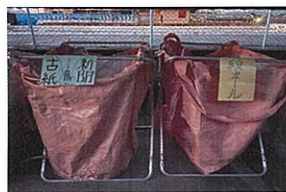
○ アルミ缶・ペットボトルキャップの回収（例年継続実施）

回収されたペットボトルキャップは、エコキャップネットワーク事務局を通じて800個でワクチン1本分として発展途上国に届けられる。

また、アルミ缶回収で得たお金は、高崎市社会福祉協議会に寄贈する「車いす」の購入にあてている。



○ 今年度より『古紙』『新聞紙』『段ボール』『金属類』の回収を開始



3 緑化委員会とPTA施設委員会を中心とした花壇づくり

今年度はPTAとの共同作業は実施されませんが、緑化委員による花壇づくりと毎日の水やりを行っている。

また地元の園芸店の協力のもと、2階生徒・来賓玄関に至る階段の両サイドにプランターによる花壇を作り管理する。



4 PTA施設委員会を中心とした学校敷地内の環境整備『親子共同作業』

今年度は実施されませんが、保護者・生徒・教職員による学校敷地内の清掃・草むしりや整備などが行方。

5 PTA地区委員会による町内の地域美化活動

今年度は実施されませんが、PTA各地区委員と地域の健育推委員と連携して全校生徒が、地域別に地域の方々・保護者の方々と一緒に自分たちが住んでいる地域のゴミ拾いなど地域清掃を行う。

【成果】

学校と家庭（保護者）と地域の方々と一緒に、校内や地域の環境改善活動を行うことで、生徒一人一人が自分の身近な“環境”について考えるきっかけになると考える。特にアルミ缶回収やペットボトルキャップ回収では、ワクチンを届けられたり、車いすを寄贈できたりと、自分たちの取り組みの成果が出てきはじめている。そのため、生徒達は自分たちの活動へのやりがいを感じ、活動意欲も高まっている。